

解答用紙（表紙）

次の2つの問いから1つを選び、エッセイを1作品書いてください。

問い1

まだうまく言葉にできないけれど、あなたが大切にしたいと思っていることは何ですか。

What is something important to you that you cannot fully explain yet?

問い2

海外でのあなたの暮らしを、一枚の写真で伝えるとしたら、どんな場面を選びますか。

その写真だけでは伝わらない、あなたがいっしょに伝えたいことは何ですか。

あなたの経験をもとに書いてください。

※実際の写真を用意する必要はありません。あなたが思い出した場面について、言葉で書いてください。

If you had to show your life abroad using just one photo, what scene would you choose?

What do you want to say about it that the photo alone can't show?

Please write based on your own experience.

*Note: You don't have to prepare a real photo. Just write in words about the scene you remember.

受験番号	
氏名	
選んだ問い	1 または 2 の番号を書いてください。
人との相談 AIとの相談	相談した人やAIの名前、助言・手伝いの内容と、取り入れたことを書いてください。 文章を直す支援を受けた場合は、直した箇所も短く記してください（例：最後の段落）。 全変更の一覧は不要です。相談や支援がなければ「なし」と書いてください。

1. 出願時に選択した言語（日本語または英語）で、選んだ問いについて書いてください。
2. 解答用紙は表紙を含め全3枚です。未使用の用紙にも氏名を書き、3枚すべてを提出してください。制作日記や追加の振り返り用紙は必要ありません。
3. 手書き・入力のどちらも使えます。A4またはそれに準ずるサイズで片面印刷し、左上をホチキスで留めて、試験当日に持参してください。
4. 一人で考えて書いても、人やAIに相談してもかまいません。相談の有無や、手書き・入力という方法の違い自体では加点・減点しません。
5. 誤字・文法の指摘、感想や修正の助言、単語や短い表現の確認は受けられます。何を取り入れるかは本人が決め、選択した言語で本人が書いてください。人やAIによる本文全体の翻訳や、本人に代わって原稿全体を作成・全面的に書き換えた文章を、提出原稿にすることは認めません。

エッセイ全体の目安 日本語800～1,200字／英語400～600 words

上記は目安です。字数のみで可否を判断することはありません。

氏名

エッセイ本文（1枚目）

氏名

エッセイ本文（2枚目）